



編集補助

レイヤーコントロール

平面図や3D画面で各要素の割り当てられてレイヤーの表示/非表示を切替えることができます。

1) 画面上部のメニューバー[オプション]-[レイヤーコントロール] (RIKCAD7は[編集-補助]-[レイヤーコントロール]) をクリックします。
レイヤーコントロールのパレットが表示されます。



2) レイヤー名と表示/非表示の状態が一覧で表示されています。
それぞれ  2D-DATA は表示中のレイヤー、  2D編集 は非表示中のレイヤーとなります。

3) レイヤーコントロールパレット

編集補助

全選択	表示	ID表示
全選択解除	非表示	元に戻す
レイヤ反転	リスト更新	レイヤ削除
レイヤ追加		

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨
⑩		

[全選択] 全てのレイヤーを選択状態にします。

[表示] 選択中のレイヤーを表示します。

[ID 表示] 選択中のレイヤーのID を表示します。

[全選択解除] レイヤーの選択状態を解除します。

[非表示] 選択中のレイヤーを非表示にします。

[元に戻す] ID の表示を終了します。

[レイヤー反転] 選択中のレイヤーと非選択レイヤーを切換えます。

[レイヤー更新] レイヤーパレットの表示中、レイヤーを新規に追加・変更・修正した場合に、一覧表の更新を行います。

[レイヤー削除] 選択中のレイヤーを削除します。削除するレイヤーに割り当たっている要素がある場合、削除を実行するか確認メッセージが表示されます。

[レイヤー追加] 横にあるテキストボックスにレイヤー名を入力して状態で、[レイヤー追加]をクリックすると新しいレイヤーを作成することができます。

一意的なソリューション ID: #1170

製作者: 藤田

最終更新: 2017-11-16 11:10